

平成 30 年 11 月 15 日

滋賀県がん診療連携協議会

平成 30 年度 第 2 回 がん登録推進部会 議事概要

日 時： 平成 30 年（2018 年）9 月 5 日（水） 16：00～17：00

場 所： 滋賀県立総合病院 新館 1 階研修室

出席者： 稲富理、中川聖子（滋賀医科大学医学部附属病院）

廣瀬哲朗、森明子（大津赤十字病院）

八木勇紀、柏本弘美（公立甲賀病院）

龍見謙太郎、志井千明（彦根市立病院）

平良薫、大橋依子（市立長浜病院）

寺田貴子（市立大津市民病院）

福山歩美（草津総合病院）

片山政伸、福森亮介（済生会滋賀県病院）

大西真（近江八幡市立総合医療センター）

丹後泰久、吉田純（長浜赤十字病院）

太田裕之、太田悦子（東近江総合医療センター）

八木政廣（滋賀県がん患者団体連絡協議会）

財間正純、川邊義巳、柳香里（滋賀県立総合病院）

オブザーバー：米澤寿裕（滋賀県立総合病院）

欠席者： 武田佳久、大橋信也（高島市民病院）

高見史朗（市立大津市民病院）

伊藤良治（草津総合病院）

土屋邦之（近江八幡市立総合医療センター）

野坂明子（滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課がん・疾病対策室）

（敬称略）

【議題等】

1. 2017 年全国集計提出前チェックの結果【資料①】

・例年どおり全国集計提出前に 13 施設でデータの相互チェックを行った。提出件数 11354 件で項目間の矛盾など 3547 件コメントがあった。このコメントに基づいて、8 月 1 日に開催された第 1 回がん登録実務研修会で疑問点や注意点について再確認を行った。

2. 2016 年症例の集計、医療圏別集計【資料②】

・大津保健医療圏や、湖南保健医療圏は 3 病院の合計となり、件数はかなり多くなっている。胃の登録件数割合を確認すると施設別ではそれほど特化してどの施設が多いわけではないが、医療圏別になると大津保健医療圏と湖南保健医療圏で半数を占める結果となった。

- ・今後も医療圏別の資料を作成することとする。
- ・初回治療で「治療なし」についてはステージと年齢を確認し資料を作成する。

3. 2016年症例の集計および全国集計との比較【資料③】

- ・国立がん研究センターの公表が遅れているため、資料は途中である。協議会ホームページには前年度と同様のレイアウトで検討している。公表され次第資料を完成させ、部会員の意見をメールにて確認する。多数の意見でまとまらない場合は部会長に任せることとする。

4. メール会議について

- ・現在部会は3回計画している。部会を開催するために部会員のみなさまには時間を割いてもらっているため「メール会議」を提案し承認された。次年度は部会2回、何かあればメール会議を利用することとする。

5. その他

- ・2017年全国集計データ提出後のデータについて、例年どおり事務局で収集する。また情報活用等に役立てて頂くため、13施設の収集データは1本化して各施設に返却する予定する。

データ収集	平成30年9月28日（金）締切り
データ集約後各施設に配布	平成30年10月9日（火）配布予定

- ・全国がん登録提出について、2017年症例は随時受付中である。

以上